医薬品副作用・感染症症例票

識別番号	C02-9361	2003年3月25日

区分	副作用	３０日	登録番号		年 月 日	情報入手日	2003年2月20日	同一症例番号		年 月 日	死・感・重未・先・癌・改・OTC

患者略名 R.H.	男性	10 歳	入院・外来: 外来	妊娠:	医薬品副作用歴: 無	主な既往歴・患者の体質等: 有	(厚生労働省処理欄)
			医療機関所在地：宮城県	職業： 学生			

販売名（企業名）	一般名	S・O	使用方法 経路	一日量	開始	終了	使用理由 原疾患には下線 合併症には( )	副作用・感染症名
シンメトレル細粒（日本チバガイギー）	塩酸アマンタジン	S	PO	100mg	2003/2/17	2003/2/19		錐体外路疾患、ジスキネジー
プリンペラン（沢井製薬）	メトクロプラミド	S	PO	15mg	2003/2/17	2003/2/19	不明	
オノン（小野薬品）	プランルカスト水和物	S	PO	1g	2003/2/17	2003/2/19	不明	

年月日	副作用・感染症の発現状況、症状及び処置等の経過
2003/2/16	発熱あり。
2003/2/17	かかりつけの内科医を受診。定性検査にてインフルエンザ（A型）陽性にてシンメトレル100mg/dayを処方された。ほどなく解熱したものの、嘔気、倦怠感のため2日間ほど食事、飲水量が不十分であった。
2003/2/19	<13：00頃> 口腔内の痛みを訴える（断続的に訴えていたがその後消失したようである）。 <18：00頃> 左顎下痛、後頚部痛出現（→来院時には消失）。 <21：00頃> 当院夜間救急外来受診。下顎が左方へ扁位（顎関節の脱臼が疑われる程であったが、自然軽快）。 <21：30頃> 四肢の不随意運動（choreathetosis様）が出現。意識はJCS-1程度であった。 <22：15> 補液開始。セルシン5mg静脈内投与。不随意運動鎮静化。頭部CTで所見なく、薬物の影響が考えられた。 抗けいれん薬の影響か、傾眠傾向あり、入眠、排尿あり。その後不随意運動なし。
2003/2/20	<4：20> 覚醒。機嫌は良くないが意識はほぼ清明。

その他の治療: 無	再投与: 無	転帰: 回（2003年2月20日）

(A200302306-002) 安全性情報部 [redacted] 03-3797-8609